

陳 情	受 理 番 号	60	受 理 年 月 日	平成 30 年 11 月 15 日	付 託 委員会	教育福祉
件 名	城西児童クラブ施設安全面の見直しに関する陳情書					

城西児童クラブ施設安全面の見直しに関する陳情書

陳情内容

城西児童クラブ（以下当クラブ）在籍児童の安全確保の観点より以下 3 点について要望する。

- ① 当クラブ使用施設のテラス部分天井に大きな採光用の穴が開いている。クラブ裏は斜面になっており屋根への移動、学童への侵入が容易に可能である為、防犯上早急な対策が必要である。採光を保ちつつも、外部から不審者の侵入が防げるよう、アクリル板等で物理的に仕切る構造に改善して頂きたい。（資料①）
- ② また、テラス部分の外は雑草が茂った藪になっている為、蚊やムカデ、ネズミ等が多く確認されている。草刈りなど環境整備を行っているが改善されず、実際に虫刺されの被害も多く、テラス部分の使用を制限せざるを得ない状況である。台風後には複数のネズミの死骸が見つかっており、不衛生的であるだけではなく、ハブ等の児童の健康を脅かす生物が侵入を高める可能性もある。フェンス窓部分への網戸・ガラス窓の設置や、ウッドデッキ様床部分の穴を塞ぐなど、害虫の侵入を防ぐ構造に改善して頂きたい。（資料②）
- ③ 当クラブの活動スペースと、トイレ、シャワーがあるスペースとの間に門扉があるが、上部が常に 30 cm程開いており容易に侵入が可能である為防犯面で課題となっている。門扉の役割を果たしていない為、格子を上部まで延長し改善して頂きたい。（資料③）